

編集長が行く **第6弾** 三吉橋～亀の橋

大岡川SUP探訪



今回は、横浜SUP倶楽部(yokohamasup@gmail.com)の中村伸一郎さんと同行していただいた。高速道路が上をふさぎ、薄暗い中村川。明るい光の方へと漕ぐ。奥に見えるのが翁橋。撮影：豊田直之

初夏を迎え、緑茂る大岡川を過ぎ、再び中村川へ。

街の人に出会える 歩行者専用の橋

6月中旬の梅雨の晴れ間、今回も横浜SUP倶楽部の協力のもと、第6弾を迎え徐々に距離が長くなってきたSUP探訪に漕ぎ出した。ちょうど大潮の日、潮が引き始める前に戻れるようにと、朝

7時に爽風吹き渡る桜棧橋を出発した。

新緑を過ぎ、緑生い茂るジャングルクルーズさながらの大岡川には、大小のミズクラゲが沢山漂っていた。夏にはクラゲで川面が真っ白になることもあるそうだ。

そんな大岡川を足早に過ぎ、前回に引き続きやってき

た中村川。高速道路で川幅の半分を覆われ、ほぼ垂直の護岸が現れる。それだけで川の景観はぐっと無機質になり、緑と生き物の数は減り、水面に浮かぶゴミは増える。その上、高速道路の車の音で会話もかき消され、なんとなく孤独な探訪となる。

三吉橋を過ぎると、続く万世橋、東橋、東橋公園橋と歩行者専用橋が続く。川沿いに遊歩道が少ないが、歩行者専用の橋が多いのが中村川の特徴でもある。

ちょうど通勤時間で、足早に橋を渡る人達が続いた。



前夜まで降り続いた雨の影響で、川の水はどんより深緑に濁り、浮遊物も多いが、高速道路の天井に映った水影はキラキラ美しい。撮影：豊田直之



橋の名前が川面からは確認できない橋が多く、何度も尋ねる。撮影：豊田直之

吉田新田橋File #7 『浦舟水道橋(うらふねすいどうばし)』

持つ日本最古の道路橋です。設計は神奈川県技師の野口嘉茂で、英国セラトン社製の鋼材が使用されています。1893(明治26)年に現在の元町中華街に架かる「旧西の橋」として架設されました。その後、関東大震災を生き延び、1927(昭和2)年に上流の「旧翁橋」として移設され、1989(平成元)年に「浦舟水道橋」として

3カ所目の現在の場所に再移設された歴史を持っています。処分されることなく120年以上も保全活用させてきた偉大な先人達に感謝したいですね。1990(平成2)年に「かながわの橋100選」に、2000(平成12)年に「横浜市認定歴史的建造物」に指定されました。



板張の路面を持ち、現在は歩行者専用として活躍している。頂上は首都高速3号狩場線の高架。

昭和27年創業
共栄商事不動産
http://www.kamioooka.jp

【本店】横浜市港南区上大岡西1-19-4
Tel 045-842-0054/Fax 045-846-3701

【駅前支店】横浜市港南区上大岡西1-15-1 camio1F
Tel 045-842-0052/Fax 045-846-3702

【大久保支店】横浜市港南区大久保1-11-6
Tel 045-842-0058/Fax 045-842-2206

秋山眼科医院
akiyama eye clinic
http://www.hekaton-cheir.jp/akiyama-eyeclinic/

横浜市中央区尾上町3-28 横浜国際ビル4階(受付) TEL:045-641-9361

眼科 [月~金] 10:00~13:00 15:00~18:00 [土曜] 10:00~13:00
耳鼻咽喉科 [火・水] 10:00~13:00 15:00~18:00 [月・木・金] 10:00~13:00

まごころ・信頼・サービスをお届けします。

株式会社 横濱屋

- 業務用酒類卸
- スーパーマーケット
- お酒スーパー

●本社 横浜市南区宮元町4-93 TEL 045-712-2670
●業務用酒類卸(東神奈川営業所) 横浜市神奈川区千若町2-1 TEL 045-440-6440